

研修日程表 (通信)

定員 20名

日付	時間	時間数	科目・項目番号	項目名	講師氏名
		3	1-1	多様なサービスの理解	
		3	1-2	介護職の仕事内容や働く現場の理解	
		0.75	2-1	人権と尊厳を支える介護	
		0.75	2-2	自立に向けた介護	
		0.75	3-1	介護職の役割、専門性と多職種との連携	
		0.75	3-2	介護職の職業倫理	
		0.75	3-3	介護における安全の確保とリスクマネジメント	
		0.75	3-4	介護職の安全	
		0.5	4-1	介護保険制度	
		0.5	4-2	医療との連携とリハビリテーション	
		0.5	4-3	障害者自立支援制度およびその他制度	
		3	9-1	介護の基本的な考え方	
		1.5	9-2	介護に関するこころのしくみの基礎的理解	
		1.5	9-3	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	
		1.5	5-1	介護におけるコミュニケーション	
		1.5	5-2	介護におけるチームのコミュニケーション	
		1.5	6-1	老化に伴うこころとからだの変化と日常	
		1.5	6-2	高齢者と健康	
		0.75	7-1	認知症を取り巻く状況	
		0.75	7-2	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	
		0.75	7-3	認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	
		0.75	7-4	家族への支援	
		0.5	8-1	障害の基礎的理解	
		0.5	8-2	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	
		0.5	8-3	家族の心理、かかわり支援の理解	
		3	9-4	生活と家事	
		3	9-5	快適な居住環境整備と介護	
		6	9-7	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
		6	9-6	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
		6	9-8	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
		6	9-9	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
		6	9-10	排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
		6	9-11	睡眠に関したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
		5	9-12	死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護	
		5	9-13	介護過程の基礎的理解	
		5	9-14	総合生活支援技術演習	
		3	10-1	振り返り	
		1	10-2	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	
		1		修了試験	

※講師選定要件(別紙2)等を確認した上で講師を配置すること。

添削指導に関する添削指導日程

添削課題配布日 月 日

答案提出日 又は期限	添削返送日	通信形式で実施 する時間	科目 番号	科目名	添削講師氏名
		7.5	2	介護における尊厳の保持・自立支援	
		3	3	介護の基本	
		7.5	4	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	
		3	5	介護におけるコミュニケーション技術	
		3	6	老化の理解	
		3	7	認知症の理解	
		1.5	8	障害の理解	
		12	9	こころとからだのしくみと生活支援技術	

※通信形式で実施する時間欄は、別紙6の通信形式で実施できる上限時間内の時間数で設定すること。

※「10. 振り返り」までにすべての添削課題を修了すること。

また、再評価が必要な場合も想定し、余裕を持った添削スケジュールとすること。

○時間数()内は通信の時間)

項目	通学	通信	項目	通学	通信
1	6時間		7	3時間	(3.0時間)
2	1.5時間	(7.5時間)	8	1.5時間	(1.5時間)
3	3時間	(3.0時間)	9 I	6時間	
4	1.5時間	(7.5時間)	9 II	47時間	(12.0時間)
5	3時間	(3.0時間)	9 III	10時間	
6	3時間	(3.0時間)	10	4時間	
			合計	89.5時間	(40.5時間)
			総合計	130時間	

9 I ~ IIIの合計(通学+通信)
75時間